



収穫が多かったボランティア月間

10月は『ボランティア月間』として、9日(日)「ほかにわ共和国運動会ボランティア」、10日(月)「グループホーム対抗風船バレー大会」を皮切りに「熊本震災募金よびかけ」や「ねんりんピック」、「しまばら温泉不知火まつり」などたくさんのボランティア活動が行われました。

16日(日)、しまばら温泉不知火まつりが開催され、昨年に引き続き、本校生徒が甲冑隊としてパレードに参加しました。また、野球部が島原文化会館でエイサーを披露し、熊本震災募金よびかけを行い、たくさんの方々が募金をして下さいました。御協力ありがとうございました。

**甲冑隊が今年も勇ましく
参上しました！**



島原に
また来てね！

生徒会役員が 発足！



＜生徒会長 臼井蒼登君＞
次のことに特に力を入れて活動したいと思います。1つは、ワンストップ挨拶の徹底です。挨拶を実施することで、相手の心を開いて相手に近づくという意味もあるので、みなさん明るい挨拶を心がけましょう。2つ目は、購買部の充実です。楽しい学校生活を送ることができるように、お互いマナーを守りながら利用するようにしましょう。その他、色々な行事にも真剣に取り組み、成功させたいと思います。

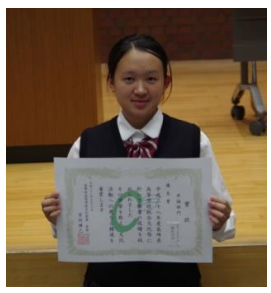
会 長	臼井 蒼登(2-1)
副 会 長	田中 大樹(2-1) 高橋 日菜子(2-1)
総 務	甲斐 仁武(2-1) 高木 琴野(1-1) 徳永 ひな(1-2)
体育・風紀	久保 耀平(2-1) 川添 史雄(1-1)
文化・厚生	下田 瑠七(2-1) 石川 梓(2-2) 高田 斗輝也(1-1)
渉外・美化(会計)	國井 将也(2-2) 高比良 大洋(1-1) 中村 凌(1-2)

- 11月の行事予定**

 - 12日(土) 公開授業(防災教育)・学年別保護者会
 - 14日(月) 代休
 - 17日(木) 第6回漢字テスト
 - 26日(土) 島P連秋季研修会
 - 28日(月) 人権講話
 - 29日(火)～12月2日(金) 期末考査(2年生)



高文連弁論 優良賞おめでとう！



10月13日(木)、長崎県高等学校総合文化祭弁論大会において、徳永ひなさん(1-2)が「後悔しないで生きること」という演題で熱弁しました。並み居る強豪校の中で弁士23名中6位入賞の成績を収めました。

中地区剣道新人戦 初のアベック表彰！

10月23日(日)、中地区高校新人剣道大会が森山スポーツ交流館で開催され、男子は実力通り準優勝を収め、女子は西陵高校と激闘の末、勝利して初の団体3位となりました。



みんなで盛り上げた学園祭！大成功！

10月28日(金)、29日(土)に第10回学園祭が「想いはひとつ～届けよう 島原から～」というテーマのもと開催されました。ステージ部門では、1日目に生徒会による熊本大震災支援活動の報告や、熊本県大津町社会福祉協議会事務局次長の松木雄一郎様の講演、各学年・クラスの発表が行われました。2日目の野外ステージでは、ありあけ幼稚園児による和太鼓演奏を皮切りに、有志によるダンスや歌が披露され、「しまばらん」の特別出演もあり、大いに盛り上がりました。展示部門では、全校生徒が協力したモザイクアート、熊本震災の写真、生徒活躍の記録などが展示されました。また、育友会の皆様のご協力により、バザーやカレーなどの模擬店も多数ありました。生徒だけでなく、来校者の方々も楽しむことができた学園祭となりました。ありがとうございました。



島原中央高校とともに ～大場 好美先生～

島原中央高校は、53回目の開校記念日(10月18日)を迎えました。13日(木)、開校記念行事が行われ、本校事務長代理の大場好美先生から講話をしていただきました。保育科の生徒を引率して長崎に行かれた時に長崎大水害に遭われた話、野球部が念願の甲子園出場を果たした時の話、普賢岳噴火災害時の話など、校長先生とのエピソードも交えながら生徒にエールを送られました。特に本校の卒業生である娘さんの在学中の話、国語科教諭として本校に赴任されたこと、フリーアナウンサーとして活躍された話などは、生徒たちに共感と勇気を与えるものであり、生徒達は熱心に耳を傾けていました。

